

(参考) シーニックバイウェイ北海道の概要

シーニックバイウェイ北海道とは

シーニックバイウェイ北海道は、みちをきっかけに地域が主体となって、行政等と連携し、景観をはじめとした地域資源の保全・改善を進めることで「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」「魅力ある観光空間づくり」を図り、「愛着と誇りの持てる地域の実現」を目指す制度。

シーニックバイウェイ北海道の主な取組



シーニックバイウェイ北海道推進協議会の役割

- 全道レベルの公的機関・団体との組織連携により以下を役割として位置付け
 - ・指定ルート及び候補ルートの指定
 - ・シーニックバイウェイ北海道の制度運営に関する各種決定・改善・支援
 - ・指定ルートが、持続的かつ効果的に活動できる環境に関する調査・研究

シーニックバイウェイ北海道推進協議会の構成団体・機関

○構成団体・機関

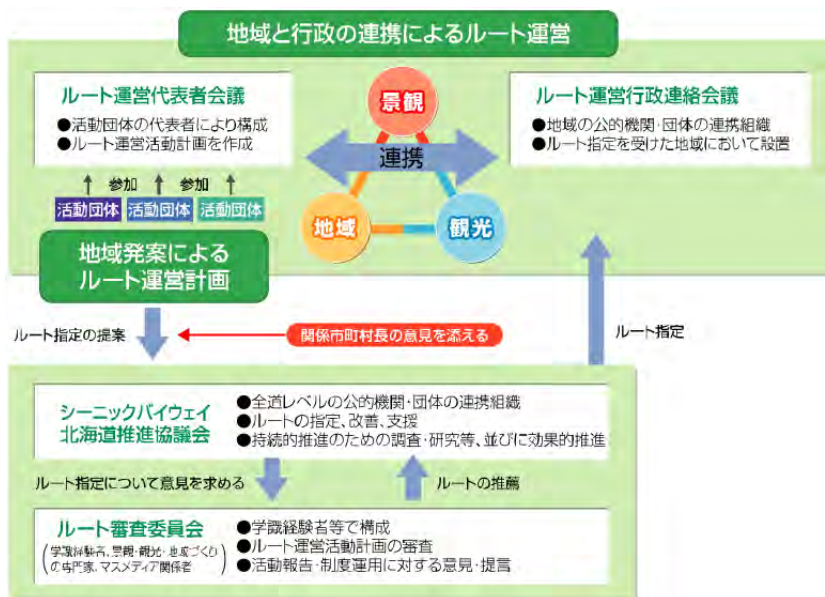
北海道商工会議所連合会、北海道経済連合会、北海道商工会連合会、北海道観光振興機構、日本観光振興協会北海道支部、日本旅行業協会北海道支部、日本自動車連盟北海道本部、北海道、林野庁北海道森林管理局、経済産業省北海道経済産業局、環境省北海道地方環境事務所、国土交通省北海道運輸局、国土交通省北海道開発局（事務局）【13構成団体・機関】

○協力団体・機関

北海道農業協同組合中央会、北海道林業協会、北海道市長会、北海道町村会【4構成団体・機関】

ルート指定までの流れ

シーニックバイウェイ北海道では、地域で組織されたルート運営代表者会議が、ルート運営活動計画を作成し、シーニックバイウェイルートまたは、候補ルートのどちらかを選択して、ルートの提案を行います。提案されたルートについて、審査委員会の意見を踏まえて、シーニックバイウェイ北海道推進協議会がシーニックバイウェイルートとして指定、もしくは候補ルートとして指定します。



シーニックバイウェイ北海道導入の経緯

平成13年8月	平成14年度国土交通省重点施策として制度要求
平成15年2月	「北海道におけるシーニックバイウェイ制度導入モデル検討委員会」設置
平成15年4～7月	モデルルートの指定・活動団体の募集・認定
7月～	モデルルートにおける活動の実施
平成17年2月	検討委員会が報告をとりまとめ
3月	シーニックバイウェイ北海道推進協議会設立
平成17年度～	本格導入

▼ シーニックバイウェイ北海道推進協議会ホームページ
http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_doro/sb/

